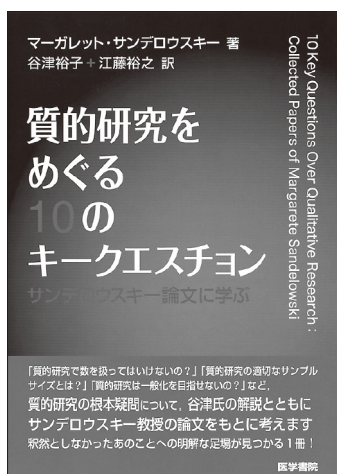


質的研究をめぐる 10のキークエスチョン

サンデロウスキー論文に学ぶ

著：マーガレット・サンデロウスキー
訳：谷津裕子・江藤裕之
A5判・220ページ
定価 3,990 円(本体 3,800 円+税 5%)
医学書院(TEL.03-3817-5600)

質的研究において根本的な疑問の1つひとつに明快な答えを提示するサンデロウスキーの数々の論文。日本の読者に向け、10のキークエスチョンに10の論文が答える。さらに訳者の解説が読者の理解を助ける。質的研究の初学者はもちろん、看護研究にこれから取り組む大学院生、熟練の研究指導者必携の1冊。



坂口恭平躁鬱日記

著：坂口恭平
A5判・298ページ
定価 1,890 円(本体 1,800 円+税 5%)
医学書院(TEL.03-3817-5600)

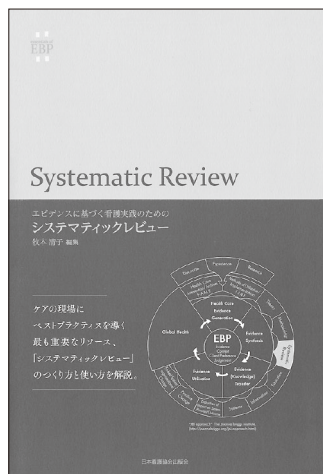
「死ななきゃなんでもいいよ」と、同じ言葉を発する妻と主治医を得て、治ることを諦めて「躁の茎」に「鬱の花」を咲かせる坂口恭平氏。頭のなかに広がる世界、心にうかぶ物語と、現実の生活との接点に、たくさんの創造物「鬱の花」が生まれる。2013年4月から7月までの4か月間に及ぶ「躁鬱日記」から、当事者研究の新たな射程がみえてくる。



エビデンスに基づく看護実践のための システマティックレビュー

編：牧本清子
A5判変形・128ページ
定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)
日本看護協会出版会(TEL.03-5778-5640)

近年、英語圏の看護系論文では、先行研究をあげ、それと対比させて当該論文の新規性・限界を明らかにすることが要求される傾向にある。本書では、量的研究、質的研究、ミックスメソッド、それぞれにおけるシステマティックレビューの具体的方法を詳述、その活用とクリティークまでを紹介する。重要性がますます高まるシステマティックレビューを学ぶ上で貴重な書である。



防衛看護学

監修：安酸史子

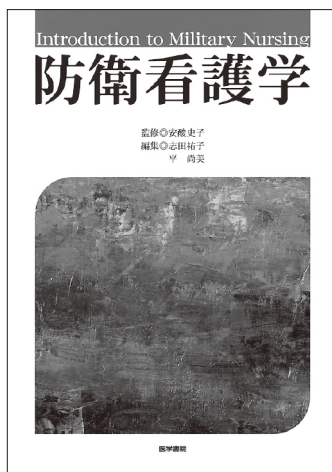
編：志田祐子・平尚美

B5判・165ページ

定価：3,150円(本体3,000円+税5%)

医学書院(TEL.03-3817-5600)

「自然災害やテロなどの人災を想定外だといって済ますことはできない時代」に『防衛看護学 Introduction to Military Nursing』を、わが国で初めて防衛看護学を学ぶ教科書として刊行する意義は極めて高い(ともに「刊行にあたって」より)。災害看護学を研究する上でも新たな視点を提供する「防衛看護学」の格好のテキスト。



パーソン・センタードな視点から進める 急性期病院で治療を受ける 認知症高齢者のケア

入院時から退院後の地域連携まで

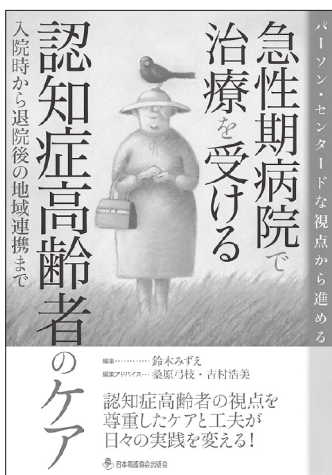
編：鈴木みずえ

B5判・232ページ

定価 2,730円(本体2,600円+税5%)

日本看護協会出版会(TEL.03-5778-5640)

トム・キットウッドの提唱した「パーソン・センタード・ケア」の理念を現場に伝える1冊。第1章では、急性期病院に求められるパーソン・センタード・ケアの視点と、その考え方を伝える。第2章では、認知症認定看護師たちによる13の事例を紹介。理念と実践が結びつき、患者の抱える問題の解決方法がわかりやすく提示される。



看護のための クリティカルケア場面の問題解決ガイド

基礎からわかる臨床に活かす倫理調整

監修：日本クリティカルケア看護学会

編：江川幸二・山勢博彰

B5判・263ページ

定価 3,360円(本体3,200円+税5%)

三輪書店(TEL.03-3816-7796)

クリティカルケアにおける倫理調整に特化した、初のガイドブック。倫理調整のための基礎知識を概説し、クリティカルケア領域における患者・家族・看護師の倫理的課題、倫理調整場面の事例をあげ、看護における倫理的行動のあり方と、現場で困らないための対応のスキルをきめ細かに紹介する。

